

別記様式（第3条関係）

会 議 録（1）

会議の名称	令和6年度 第2回桶川市いじめ防止連絡協議会
開催日時	令和7年2月12日（水） （開会）午後3時30分（閉会）午後4時45分
開催場所	桶川市役所 会議室402
主宰者の氏名	
議長の氏名	
出席者氏名 （委員）	教育部長、学校教育監、秘書広報課長、安心安全課長、保育課長、桶川市立小・中学校長会長、中央児童相談所安全確認・市町村支援担当課長、桶川市PTA連合会長、上尾警察生活安全課長、桶川市青少年問題協議会委員
欠席者氏名 （委員）	子ども未来課長、人権・男女共同参画課長、生涯学習・スポーツ推進課長
説明員氏名	
事務局職員 職名及び氏名	学校支援課長、学校支援課主幹兼指導主事
会 議 事 項	議 題
	1 開会 2 会長あいさつ 教育部長 3 資料説明・協議等 （1）令和5年度埼玉県公立学校における児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要について （2）桶川市におけるいじめの現状について （3）いじめ防止に係る指導について （4）いじめ防止啓発の取組について （5）その他 4 閉会
	決定事項等
配布資料	・次第 ・委員名簿 （1）令和5年度埼玉県公立学校における児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要について （2）桶川市におけるいじめの現状について （3）いじめ防止に係る指導について （4）いじめ防止啓発の取組について

会 議 録 (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
会 長	1 開会
会 長	2 会長あいさつ（教育部長） 本協議会の役割は、「いじめ防止等のための取組に関する関係機関・団体との連絡調整」である。 本市小・中学校においては、教職員によるいじめ見逃しゼロとなるよう、早期発見、早期解決に取り組んでいるところである。関係各機関や保護者・地域との連携を基盤に、いじめの未然防止や早期解決に向けた取組を推進していきたい。
事務局	3 協議等 (1) 令和5年度埼玉県公立学校における児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要について (2) 桶川市におけるいじめの現状について資料に基づき説明。
会 長	事務局の説明に質問、意見はあるか。
委 員	1 1月の学校生活アンケートでは保護者からも情報収集しているとのこと。保護者からの情報提供は、家庭の中で子どもから話を聞き、親子でコミュニケーションを取ったうえで把握する事例と、保護者が子どもの異変に気づき連絡をする事例と、どちらが多いか。
事務局	細かな件数は持ち合わせていないが、どちらの場合もある。
委 員	暴力行為を伴ういじめ事案の認知はどのくらいか。傾向が分かれば教えていただきたい。
事務局	特に中学校では暴力行為を多く認知しており、指導や見届けが必要であると捉えている。
委 員	埼玉県の警察スクールサポーター制度は活用しているか。
事務局	現在、桶川市内の小中学校において、制度を利用した活動は実施していない。
事務局	(3) いじめ防止に係る指導について資料に基づき説明及び動画視聴。
会 長	事務局の説明に質問、意見はあるか。
委 員	市内小学校のいじめ防止取組（動画）は、教職員が素晴らしいと感じた。家庭の問題がいじめや不登校につながってしまうのではないかという心配もある。今後も、家庭に対する啓発をしていただきたい。
事務局	様々な家庭の事情もある。家庭に対する啓発として、懇談会や入学説明会など、機会を捉えて実施していきたい。入学説明会では親の学習講座も実施しているが、今後も継続していきたいと考えている。

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	いじめだけでなく、不登校についても課題であると感じた。通信制の学校やフリースクール等は、不登校の子どもを受け入れているが、費用が掛かる。子どもたちをどうしたらいいのか、いじめ問題としても考えていきたい。
会 長	(5) その他 これまでの説明に質問、意見はあるか。
委 員	いじめ防止啓発ポスターは来年も作成予定か。
事務局	傍観者教育の視点を入れ、作成していきたい。
会 長	協議会で意見を出し合って、よりよいものを作成していきたい。 以上で協議を終了とする。 良い意見交流ができ、実りある会議となった。今後も児童生徒のいじめ防止、いじめの早期発見、早期解決に向けて、連携しながら取り組んでいきたい。委員のご協力を願う。
	4 閉会